



～季節の花便り～

ハーブの女王 “ラベンダー” 見頃です。 砂丘の女王 “スカシユリ” も開花し始めました！



平成 20 年 7 月 12 日撮影

謹啓 梅雨の候 皆様方にはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、7月1日付「～季節の花便り～ 続報！ハーブパートナーが丹精込めて手入れをする…」でお知らせしましたラベンダー(イングリッシュラベンダー)が、香りの谷にて見頃を迎えておりますのでご案内いたします。

「香りの谷」は、平成 13 年のオープン以来、公園ボランティア「ハーブパートナー」による寒暖を問わない丹精込めた手入れが行われ、現在 72 種類ものハーブをお楽しみいただいています。中でも、花の少ない梅雨の時期、ひときわ涼やかな青紫色の花を咲かせるラベンダーが現在見頃を迎えており、しずくのような花が、清涼感のある爽やかな香りを漂わせています。

また、砂丘エリアでは、白い砂丘にオレンジ色の花が鮮やかに映える“スカシユリ”も開花し始めたので、併せてご案内いたします。

つきましては、皆様には御多忙中のことと存じますが、取材並びに記事掲載の程よろしく願い申し上げます。

謹白

お問い合わせ先

〒312-0012 茨城県ひたちなか市馬渡字大沼 605-4
ひたち公園管理センター企画課 穂積・田中・森下
電話(029)265-9005 FAX(029)265-9339
お客様問い合わせ電話番号(029)265-9001
ホームページ <http://www.hitachikaihin.go.jp>

梅雨の大地を青紫色に染めて、気高く香るハーブの女王

開花：6月下旬～7月中旬

ラベンダー シソ科

ラベンダーとは

ハーブを代表するシソ科の常緑低木で、学名はラテン語の「洗う」の意味。ラベンダーの香りは心を穏やかにし、万人に愛されるハーブです。

品種には、香りの高いイングリッシュラベンダー、暑さに強く丈夫なスパイクラベンダーのほか、花も美しく香りもよい、生育旺盛なラバンジン(イングリッシュラベンダーとスパイクラベンダーの交配種)、花穂がふっくらと太く短く、ウサギの耳のような葉が特徴のフレンチラベンダー等があります。

ひたち海浜公園のラベンダー

ひたち海浜公園には、イングリッシュラベンダーとフレンチラベンダーが植えられています。

イングリッシュラベンダーは、砂丘エリア内にあるハーブガーデン「香りの谷」のほか、はまかぜ橋たもとのサイクリングコース第8サークル付近でもご覧いただけます。なお、「香りの谷」には約 600 m² 976 株あり、このうち約 580 m² 950 株が現在見頃を迎えています。(残り 26 株は、7月6日(日)に開催したイベント「ラベンダーを楽しもう！」のクラフト用に刈り取りました。)



【香りの谷(砂丘エリア)】

砂丘ガーデンの最頂部からの眺めもお楽しみいただける、谷間を利用した「沈床花壇式」のハーブガーデンです。

約 2,200m²の面積に、72 種類の様々なハーブを植栽しており、四季折々のハーブをお楽しみいただけます。

周囲にある傾斜地の樹木が壁の役目を果たして風当たりを弱めるため、ハーブガーデンには格好の環境となっています。



【香りの谷を管理している公園ボランティア“ハーブパートナー”】

平成 13 年にオープンし、今年で 8 年目となる「香りの谷」は、初年度より公園ボランティア“ハーブパートナー”と共に手入れを行っています。現在 36 名が登録し、毎週火曜日に活動しています。

さまざまなハーブについて、株の植え替え、除草、剪定など、活動の中で実践的に学びながら、四季折々の手入れを行っています。

このような地道な作業により、「香りの谷」は毎年6月上旬から7月中旬にかけて、ハーブの爽やかな香りが漂い、色とりどりの花が咲く最盛期を迎えます。



【ひたち海浜公園のラベンダー管理】

ラベンダーは、北海道富良野町など夏の雨量が少なく湿度が低いところが名所として知られるように、高温多湿に弱く、涼しい環境を好みます。

ひたち海浜公園では、より多くの花を咲かせるための工夫として、土壌の水はけを良くし、一つ一つの株が湿気で蒸れないように剪定を行うなど、“ハーブパートナー”と共にきめ細やかな手入れを行っています。

白い砂丘を彩る鮮やかなオレンジの花

開花：7月上旬～8月中旬

スカシユリ ユリ科

スカシユリとは

海岸の砂地に生える多年草で、7～8月に大きなオレンジ色の花を咲かせます。

ひたち海浜公園の夏の砂丘を彩る代表的な植物です。

名前の由来

花弁の下のほうが細くなって、各弁の間に間隔ができ透けてみえることから、「スカシユリ」と呼ばれています。

ひたち海浜公園のスカシユリ

白い砂丘に女王のように鮮やかに咲くオレンジの花は、遠くから見てもとても力強く目を引きまします。

スカシユリはかつて砂丘に群生していましたが、開発や盗掘により数が激減してしまいました。

そのため、本公園では、残った株を大切に保護すると共に、園内の圃場で育てた球根を砂丘ガーデンなどに植えています。



平成 20 年 7 月 12 日撮影



平成 20 年 7 月 12 日撮影

砂丘ガーデンとは…

海風を感じながら来園者が海浜植物と触れ合い、海浜環境を5感で体験するとともに、園芸や陶芸、クラフトなどに参加することにより、新しい海浜文化を創造することをめざして整備しています。

ガーデン内では、スカシユリをはじめとする海浜植物についてゆっくり観察できるようになっています。

砂丘の女王「スカシユリ」をはじめとするさまざまな海浜植物を、専門スタッフの案内で観察しよう！

スカシユリにまつわるイベント

参加者
大募集中！

親子自然教室

「砂丘の女王“スカシユリ”を訪ねよう」
大人の方のみでも気軽にご参加いただけます！

日時：7月20日(日) 10:00～(所要2時間)

集合：風のゲート(海浜口)

場所：砂丘エリア

定員：先着30名

参加費：200円

協力：茨城生物の会

事前申し込み

(お問い合わせはひたち公園管理センターまで)



